

特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク 第26回理事会議事録

1. 日時 2021年10月2日(土) 15:00~17:45
2. 場所 じゅうろくプラザ会議室(岐阜市橋本町1丁目10番地11)
3. 開会 定足数報告

理事総数、出席者数は次の通りである。

理事総数：19名、出席者：18名

出席者：旭律雄、伊佐津和朗、磯崎篤則、河村啓司*、木村年秀* (遅参)、楠本雅子、黒瀬真由美、小畑文也、小林崇之*、津野敬一郎、友藤孝明、中村宗達*、長浦寛子、丸岡三紗*、宗形信司 (遅参)、森田学* (遅参)、守屋啓吾*、山口一朗*

(事務局) 草野栄路

*：リモート参加

4. 理事長挨拶

今回もコロナ禍での開催となりましたが、緊急事態宣言が解除され、いったん少し落ち着いてきたということで、明日の研修会もなんとか現地で開催できる運びとなりました。今日はリモートでご参加いただいている先生方も多数いらっしゃいますが、どうぞよろしくお願いいたします。

5. 議事録署名人選出

議事録署名人を旭律雄、友藤孝明とすることが提案され、承認された。

6. 報告事項

6-1. 会員数(事務局)

事務局より、資料に基づき会員数の推移について報告があった。

6-2. 事業報告(別添資料)

事務局より、総会議案に記載の事業報告の内容に沿って報告を行った。

6-3. 決算報告(別添資料)

事務局より、総会議案に記載の決算内容について報告を行った。

6-4. 認定歯科衛生士申請状況(事務局)

長浦理事より、認定歯科衛生士の登録申請者、推薦状況について報告があった。

6-5. 第7回お口の健康フェスティバル（長崎開催）について（企画委員会）

津野理事より、以下の内容で決定したとの報告があった。

- (1) 開催日程 2022年4月10日（日）
- (2) 開催会場 出島メッセ長崎
- (3) 大会長 二宮秀則 実行責任者 鶴田博文
- (4) テーマ「やってみよう つまようじ法～すっきりするけん！～」
- (5) 土曜日懇親会 未定

6-6. よくある質問について（企画委員会）

津野委員長から、以下の報告があった。

今年出た質問は、来年のよくある質問に追加する予定であるが、前回からはほとんど変わっていない。

黒瀬理事より、セミナーで出た質問への回答と、よくある質問との兼ね合い等について質問があり、セミナー委員会伊佐津委員長より、セミナーで出た質問についてはセミナー委員会より回答することで調整しているとの回答があった。

6-7. 認定委員会より3件報告

小林委員長から、以下のとおり報告があった。

前回理事会で認定医療機関等の規約のホームページ掲載についてご承認いただいた。その後事務局と相談して、「認定医療機関取得について」と、「認定歯科衛生士の申請・更新について」の文言を一部修正した。「指導歯科衛生士について」は、黒瀬先生からのご意見も踏まえて認定委員会として修正し、まとめた。

友藤理事より、以下の意見があった。

- ・認定歯科衛生士の申請要件として、「認定医療機関での1年間の臨床経験を有するもの」などであってもよいのではないか。
- ・指導歯科衛生士ができるのであれば、認定歯科衛生士更新要件の、ブラッシング実習による技術確認に指導歯科衛生士も携わるように明記してはどうか。

小林委員長から、以下の回答があった。

「認定医療機関に所属していない人でも認定歯科衛生士が取得できるようにこのような制度になっている面があるが、認定医療機関に在籍している衛生士さんのメリットも考えながら検討したい。」

6-8. WEBセミナー基礎編の報告（セミナー委員会）

伊佐津委員長より資料に基づき基礎編配信の結果と、応用編の配信方法等について報告が行われた。

6-9. 地域歯科保健委員会リモート会議報告

中村委員長より、資料に基づき報告が行われた。竹岡委員が最近参加できておらず、委員の高齢化が進んでいるため、若い委員を求めるとの意見もあった。

6-10. その他

特にその他の報告は行われなかった。

7. 審議事項

7-1. 第13期(2021年7月度)決算承認

事務局より報告が行われた決算内容について、全員異議なくこれを承認した。

7-2. 第14期(2022年7月度)事業計画承認

事務局より、現在予定されている事業計画について報告があり、全員異議なくこれを承認した。

7-3. 第14期(2022年7月度)予算承認

事務局より、総会の資料に基づいて説明を行い、全員異議なくこれを承認した。

今後各委員会の予算が必要かとの理事長からの投げかけに対し、各委員長からは、交通費等若干の費用が必要になるかもしれないとの意見があった。

7-4. 認定歯科衛生士の承認

6名の方が認定歯科衛生士として承認された。

7-5. Pの地域診断について(地域歯科保健委員会)

中村委員長より、資料に基づき現在の委員会の進捗状況について報告があり、理事に賛同を求めた。

小林理事：秋田では、それほど受診率が低いという認識はないが、他の地域ではどうなのか。

小畑理事：和歌山県では、3~4%。一方でメタボ健診の咀嚼についての質問項目があり、集計結果も公表されており、それを使えるのではないかという意見も出ている。

以上のようなやりとりの結果、出席理事の賛同を得て、引き続き進めることとした。

7-6. 2021年WEBセミナー参加者への実習対応について(セミナー委員会)

7月から配信した基礎編には全国から参加されており、全国各地の認定医療機関にブラッシング体験会場を提供いただき、実習を行なう案が提案され、通常の会議室等で実習を行なう案なども含めて検討を進めることとした。

7-7. 2022年以降のセミナー開催方法・日程について(セミナー委員会)

伊佐津委員長より、開催方法について①対面のみ、②WEBのみ、③対面+WEBの案を検討しており、日程や会場等詳細は今年中に決めたいという方針が示され、以下のような意見が出された。

楠本理事：WEB参加と対面と2本立てにして、WEB参加の人は少し価格を安くして、実習は無しというのも考えられるのでは。

守屋副理事長：現状ではWEB参加が1,000円安いということだが、最近のWEBセミナーは1万円以下が多い。1万円以下であればもう少し増えるような気がする。

黒瀬理事：東京、大阪以外の開催地は検討しないのか。

津野理事：現地参加の人は交通費を払って来ている。WEB参加を安くすると、WEB参加者ばかりが増えるということにならないか。

守屋副理事長：講義の中で、「これは体験してもらわないと分からない」というようなことをはっきり伝えてはどうか。

小林理事：価格設定は一旦下げると上げにくいので難しい。ただ講演内容もバージョンアップしているのでも毎回聞いて欲しいという思いもあるので、例えば2回目以降のWEB参加は半額にするといった方法もあると思う。

山口理事：院内にプロジェクターがあれば、一人だけ申し込んでスタッフ全員で視聴するケースも考えられるので、そのあたりも考慮に入れたうえで、セミナー委員会で検討したい。

このような議論を踏まえ、磯崎理事長より、開催方法については対面とWEBを組み合わせた形で行い、受講料については今年度と同様の体系をベースに、WEB受講の割引等についてはセミナー委員会でも慎重に検討して再提示するというところで出席理事に諮ったところ、多数の賛同を得て決定した。

7-8. セミナーの新規参加者獲得案について（セミナー委員会）

7-9. セミナー告知方法について（セミナー委員会）

伊佐津委員長より、上記2項目について、いくつかの案が示され、丸岡理事からは漫画を使った告知の具体案が示された。それについて以下のような意見が出された。

津野理事：くちフェスでは普及のために、前回から衛生士学校と歯学部の教員3名、学生5名に昼食付で無料招待という形を取っているが、セミナーでもそういう形を取れないか。

伊佐津委員長：東京などは衛生士学校も多いので絞り込みが必要だが、例えば、私の弟が昭和大のペリオにおいて衛生士学校に向かう機会もあるので、そういうルートで動くことは可能。

木村理事：私のところに入入りしている歯科技工所によれば、V7を販売している歯科医院は比較的多いが、つまようじ法の具体的などころまでは知らないところが多いようで、歯材店などを通じて広める方法も検討してはどうか。

今回セミナー委員会から提案のあった内容については出席理事の承認が得られた。また理事長より、今回出された案に限らず、アイデアがあればセミナー委員会以外からもどんどんご提案いただきたいとの依頼があった。

7-10. 会報の連載記事について（黒瀬理事、長浦理事）

黒瀬理事より、掲載内容についてのご感想をいただきたいとの発言があり、以下のような意見が挙げられた。

楠本理事：新人の歯科衛生士への説明や、衛生士学校の実習生が来た時に説明しやすい。また、薄くてもいいのでつまようじ法の実技に特化した本があるといいと思う。

木村理事：本を作るのには時間がかかるので、黒瀬先生がしゃべったのをyoutubeで流すのが一番早

いのではないか。

長浦理事：認定歯科衛生士さんには会報が直接届いているが、それ以外だと院長先生のところで止まってしまいスタッフの方が見られていないケースが非常に多い。

理事長が、会報の連載記事については今後も続けていただきたいという意見の理事が多いことを確認し、連載は継続することとなった。

7-11. 次回以降理事会・総会・研修会日程

以下の日程案が示され、承認された。

第27回理事会 2022年4月9日（土曜日午後）

第28回理事会・第14回通常総会 2022年10月1日（土）・2日（日）

7-12. その他

津野理事より、勤務医が取得できる認定医の制度を検討していただきたいとの意見があり、認定委員会の小林委員長から、次回の理事会に議案として上げたいとの意向が示された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2021年10月2日

議長

磯崎 篤則



議事録署名人

旭 律雄



議事録署名人

友藤 孝明



